

●MPC- 3X00(SH2A) BL/I 2.01_59 2022/07/21

常設Telnet bugfix
Serial CTL_B 無視
Telnet load 文番号エディタと整合

●MPC- 3X00(SH2A) BL/I 2.01_59 2022/07/08

Telnet 常備とする
Wake TCP
ID: 00 : TASK 46 : Telnet
自動起動する Telnetを抑止したい場合は、
Telnet_SW=OFF コマンドモード実行
プログラム文中に以下を加筆の上RUNする(RUNによって変数初期値が固定される)
10 Telnet_SW=OFF

●MPC- 3X000(SH2A) BL/I 2.01_55 2022/05/25

SEC() 関数の抑止を解除

MPC- 3X00(SH2A) BL/I 2.01_54 2022/04/07

複数のタスクで一枚のMPGをシェアしながら実行文中にPG nを頻繁に実行すると実行不具合が生じた

原因:
PGコマンドにはPGに対するPG判別書き込みコマンドが含まれていたため
対処:
PGの判別はパワオン後一回だけとする PGコマンドはPGに対する書き込みをおこなわないこととした
判別の様子はPG - 3でリスト表示できる

●MPC- 3X00(SH2A) BL/I 2.01_53 2022/04/04

CU_POST USB- CUNET通信不具合

USB- CUNETにてデータリクエストした場合に点データ、MBKデータが返されない
2019/3月のCU_POST機能拡張の際 高速化のためデータを可変長にするカウントが追加された
しかし、USB_CUNETからのリクエストでは0のままであったため動作異常となった
データカウントが0の場合 点データ15 mbkデータ120として処理するように修正

なおUSB_CUNETでも四番目のデータを小さくすることによってCU_POSTメール転送が高速化される
点データは1~15 MBKでは1~120

データ番号. w ARYコード. b CMD. b COUNT. b
0- 1 2 3 4

●MPC- 3X00(SH2A) BL/I 2.01_52 2022/03/29

- 1) Y(1) ++Y(2) をみすごしていたのをチェックするようにした
- 2) MPC3200 CEP- 179A対応 MMCのオンオフ
- 3) Q3Eコマンド修正

Q3E UDP対応 PLCの高速レスポンスに対応 (PLCにはリターンディレイパラメータが無い)

Q3E UDPではエラーが多くなるので、エラーリターン機能を追加
引数の末尾に変数を追加するとその変数にエラーコードがかかれる
変数がなければ従来通り ランタイムエラーで停止 (RESUME復旧)

*RTY

```
SET_DEST DestIP UDP_X0$  
Q3E (1, UDP|0) WRITE_BULK "D" 500 X(200) 100 ERR_Q3  
IF ERR_Q3!=0 THEN : pr "UDP_Q3E ERR" ERR_Q3 : TIME 100 : GOTO *RTY :  
END_IF
```

ERR_Q3にはいる値

82	MCプロトコルエラーリターン(指定できないアドレスなどを指定した場合)
94	送出エラー タイムアウト
95	受信エラー タイムアウト

エラー変数にあらかじめ1をいれておく
82のMCプロトコルエラーリターンの詳細が表示される

エラー変数にあらかじめ2をいれておく
Q3Eの送出データを表示する ただし送出データのトップは0にクリアされるので二番目に移動表示

いずれの場合もエラー変数は0かエラーコードが代入されるので必要な場合は都度設定

```
// 2022 _59 7/08 Telnet default
// 2022 _58 6/30 - xrom and shft jis handling telnet
// 2022 _57 6/3 SEC() backup RAM
// 2022 _56 5/30 Skip /* line Telnet and MMC load
// 2022 _55 5/25 uncomment // 2019 2/25 add for SEC
// 2022 _54 4/07 ck_mpg 314 3514
// 2022 _53 4/04 CU_POST bug fix apply partial mail PC--> count is 0 -->
120 or 15
// 2022 _52 3/29 UDP Q3E bug fix
// 2022 _51 1/11 PFO 3200 detect & MMC(-1) reset
// 2021 _50 09/03 Y(1) ++Y(2)
// 2021 _49 02/25 Q3E TMOUT & MMC refined
// 2021 _47 01/22 Q3e TCPエラー
```